

もくじ

設置される方へ

1. 設置される方へのお願い……	1
2. 安全上のご注意 ……………	1
3. 設置前のご確認 ……………	2
4. 設置方法 ……………	4
5. 点検および仕上げ ……………	8
6. お願い事項 ……………	8

1. 設置される方へのお願い

- ◆キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、この設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- ◆本説明書は、トールユニットのものです。その他のキャビネットは、それぞれに添付する設置説明書をご覧ください、正しい設置を行ってください。
- ◆設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- ◆取扱説明書等は、シンクキャビネットに同梱されていますシステムキッチン取扱説明書をご覧ください。なお、トールユニットのみご購入された場合は、弊社事業所から取扱説明書をお取り寄せ、お客様にお渡しください。
- ◆本設置説明書は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後お客様にお渡しください。

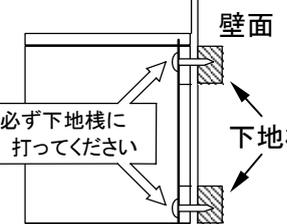
2. 安全上のご注意 **必ずお守りください**

- 表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみが発生が想定される」内容です。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

 <p>壁面 下地棧 必ず下地棧に打ってください</p>	<p>キャビネット固定ネジを打つ部分には、十分な強度をもつ木質の下地棧があることを確認し、所定の付属ネジを使用して、手順通り確実に行ってください</p> <p> ネジ打ち部分に下地棧が無かったり下地棧の強度が不足している場合や、短いネジ、細いネジを使用するとキャビネットが転倒・脱落して大けがをするおそれがあります。</p>
---	---



説明書に記載されている内容以外で、製品の分解、現場加工や改造はしない

キャビネットや扉、引出しが落下し、けがをするおそれがあります。



下地材の材料仕様は住宅との兼ね合いがあるので、現場監督・建築士等と相談の上仕様決定してください

不適切な材料を使用すると十分な強度を得られず、落下し、事故の原因になります。

⚠ 注意



設置完了後は、扉の傾き・ガタツキ・丁番や引戸レールのゆるみのないことを必ず確認してください

引戸およびレールの取付に異常があると、使用中に引戸がはずれてけがをするおそれがあります。



設置に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品については、それぞれの注意表示にしたがって、正しくお使いください

誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になるおそれがあります。



棚板を設置する時は、棚受をすきまのないよう根元まで確実に差し込んでください

棚受がはずれ、食器などが落下してけがをするおそれがあります。



事前工事の取付機は関連する法令に従って、有資格者が行ってください

キャビネットが落下してけがをするおそれがあります。



ねじで固定する場合は、かならずドライバーで行い、締めすぎによる空転や、頭つぶれがないようにしてください

キャビネットが落下してけがをするおそれがあります。

快適にご使用いただくために必ずお守りください。

設置途中で製品を仮置きする場合は、ダンボール等で養生を施し、キズがつかないように十分注意してください。

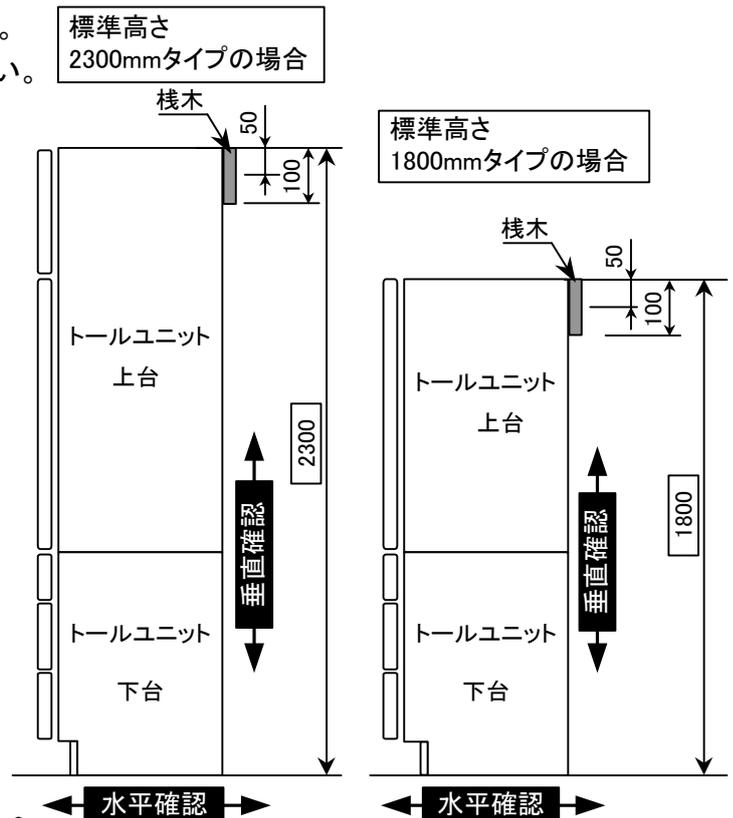
設置中、キャビネットや扉にドライバー、金づち等の固いものを当てたり落としたりしないよう十分注意してください。

3. 設置前のご確認

- 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 設置する場所の直角・水平レベルを確認してください。
- ツールユニットはキャビネット背板より壁面にネジで固定します。ネジ打ち位置の壁面下地が十分な強度を有するか確認してください。
- 固定下地部分は、ネジ固定位置を中心に、幅100mm以上・厚み12mm以上の十分な強度を持つ合板を壁面下地に取り付けてください。

⚠ 注意

- 水平・垂直・直角基準を確実に出してください。水平・垂直・直角が出ていないと、ユニットがひずんだり、傾きます。また引戸タイプは引戸がスムーズに開閉できなくなるおそれがあります。



引戸タイプトルユニット上台の構成部品

- 引戸タイプトルユニット上台は上台キャビネット、引戸上下レール、引戸扉2枚、サイドフィラー、アンダーフィラーで構成します。

O-UH L090

①トルユニット上台

ヒキドF-OUH90

②左引戸本体

③右引戸本体

レールF-OUH90

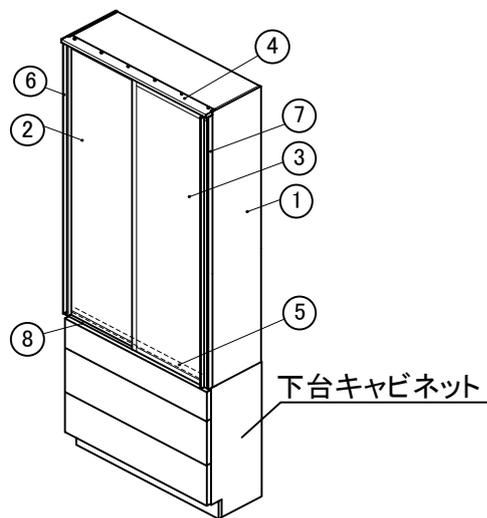
④引戸上レール

⑤引戸下レール

⑥サイドフィラーL

⑦サイドフィラーR

⑧アンダーフィラー



付属部品のご確認

- 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 注文した製品に左記の付属部品があるか確認してください。
- キャビネット仕様により付属部品が異なります。(キャビネット仕様は右図参照)

◎ホーロー扉・引出下台(ネジキャップ無の場合)

部品名	寸法	個数
TSTラスタッピンネジ	4.5x60	2
	3.5x27	6
トラスタッピンネジ	3.5x14	2
ナベタッピンネジ ☆	4x12	3(1)
レール脇カバー	-	LR各3(1)
前板補強金具	-	3(1)
設置説明書(本書)	-	1

脇カバーはソフトクローズレールのみ同梱
()数量はソフトクローズレール・引出1段の場合
☆印は引出前板固定用ネジ

◎ホーロー扉・引出下台(ネジキャップ有の場合)

部品名	寸法	個数
TS皿タッピンネジ	4.5x60	2
	3.5x27	6
トラスタッピンネジ	3.5x14	2
ナベタッピンネジ ☆	4x12	3(1)
ネジキャップ	-	8
レール脇カバー	-	LR各3(1)
前板補強金具	-	3(1)
設置説明書(本書)	-	1

脇カバーはソフトクローズレールのみ同梱
()数量はソフトクローズレール・引出1段の場合
☆印は引出前板固定用ネジ

◎木製扉・引出下台

部品名	寸法	個数
TSTラスタッピンネジ	4.5x60	2
	3.5x27	6
トラスタッピンネジ ☆	3.5x14	5
	4x10	2
トラスタッピンネジ ◆	4x40	2
	M4用	4
ビニルワッシャー ◆	M4用	4
設置説明書(本書)	-	1

☆印は引出前板固定用ネジ
◆印はカウンター固定用のためトルユニット設置には不要

4. 設置方法

下記の手順にしたがって設置作業を進めてください。

●引戸タイプ以外の設置手順(4ページ)

1.壁面取付用下穴の加工 → 2.キャビネット連結用下穴の加工 → 4.上台・下台の連結および壁面固定

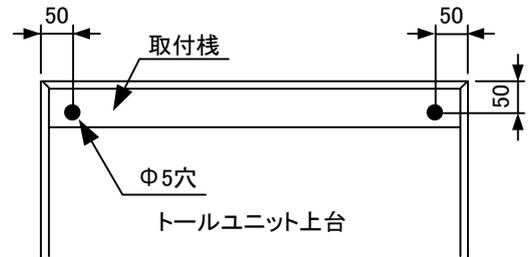
※項目3および5~7は引戸タイプのみの項目

●引戸タイプの設置手順(4~7ページ)

1.壁面取付用下穴の加工 → 2.キャビネット連結用下穴の加工 → 3.上レールの取付
→ 4.上台・下台の連結および壁面固定 → 5.アンダーフィラーの取付 → 6.引戸の吊り込み
→ 7.下レールの取付 → 8.サイドフィラーの取付

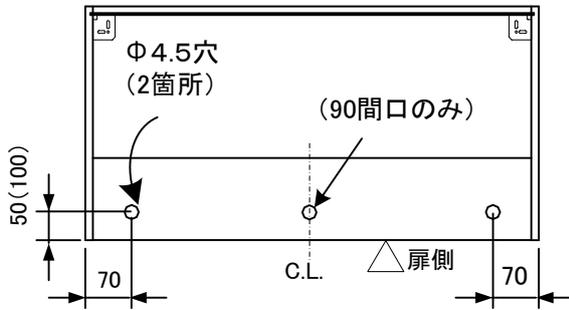
【1. 壁面取付用下穴の加工】

壁面取付用下穴(φ5)を加工してください。

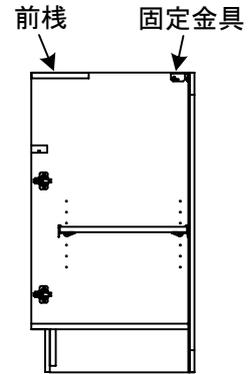


【2. キャビネット連結用下穴の加工】

天面部に連結用下穴を加工してください。



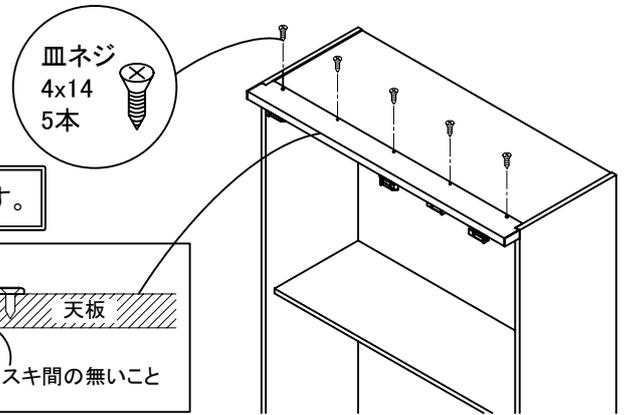
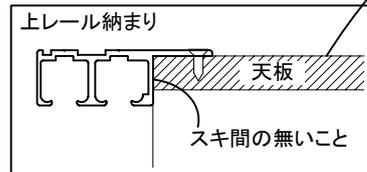
注) (100)は上台に引戸タイプのキャビネットO-UH L090を乗せる場合



【3. 上レールの取付 (引戸タイプのみ)】

上台の天板に上レールを取り付けてください。

注) 下レールとフィラーの取り付けは引戸吊り込み後に行います。



【4. 上台・下台の連結・壁面固定】

4-1. 設置前の確認

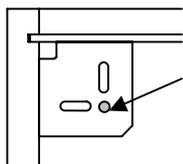
キャビネットを仮置きし、レベルがでていない場合は、床とキャビネットとの間に適当なスペーサーをいれてレベルを調整してください。

4-2. 上台と下台キャビネットの連結

① 所定の据付位置に下台キャビネットを設置し、キャビネットの前面及び側板を合わせるようにして上台キャビネットを設置してください。

注) 上台がO-UH L090の場合、下台よりキャビネットの奥行が短くなります。上台は後面合わせで設置してください。

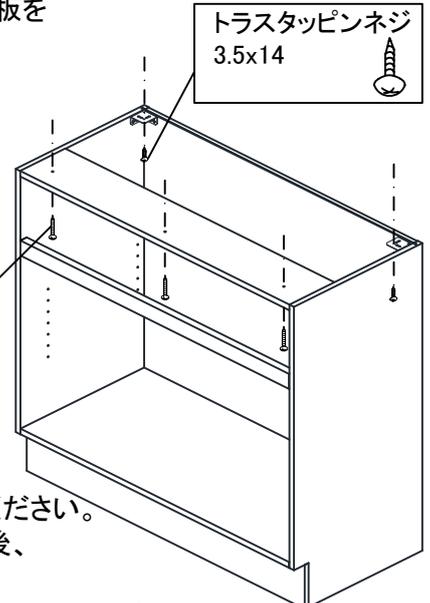
② 4-2. で加工した連結用下穴から、右図の要領で連結してください。



金具からの固定は丸穴を使用すること

<p><ネジキャップ無の場合> TSトラスタッピンネジ 3.5x27 2(3)本</p>	
<p><ネジキャップ有の場合> TSサラタッピンネジ 3.5x27 2(3)本 + ネジキャップ取付</p>	

トラスタッピンネジ
3.5x14



4-3. キャビネットの壁面固定

4-1.で上台に加工した壁面取付用の下穴から

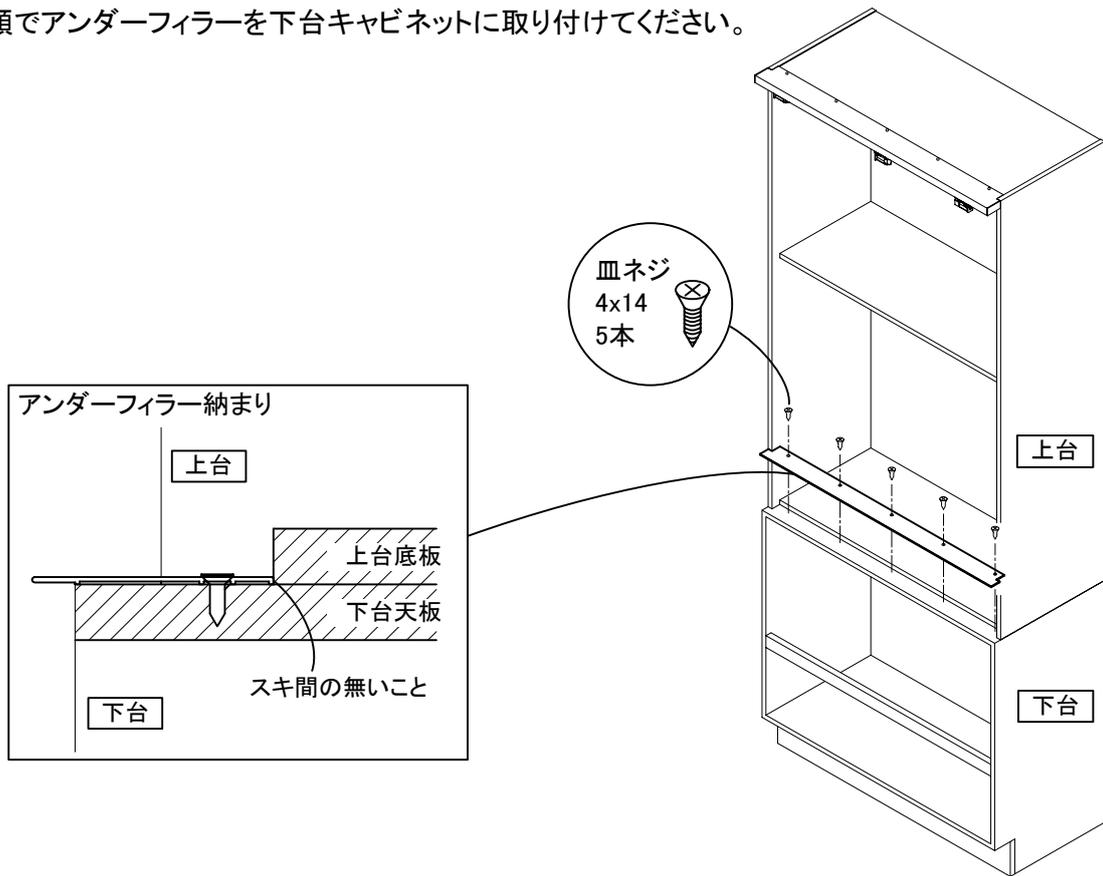
ネジキャップ無の場合: TSトラスタッピンネジ4.5x60 2本で壁面に固定してください。

ネジキャップ有の場合: TSサラタッピンネジ4.5x60 2本で壁面に固定した後、ネジ頭にネジキャップを取り付けてください。

注) 壁面取付棧にネジ固定する際には、ネジが空転することがないように注意してください。

【5. アンダーフィラーの取付(引戸タイプのみ)】

図の要領でアンダーフィラーを下台キャビネットに取り付けてください。

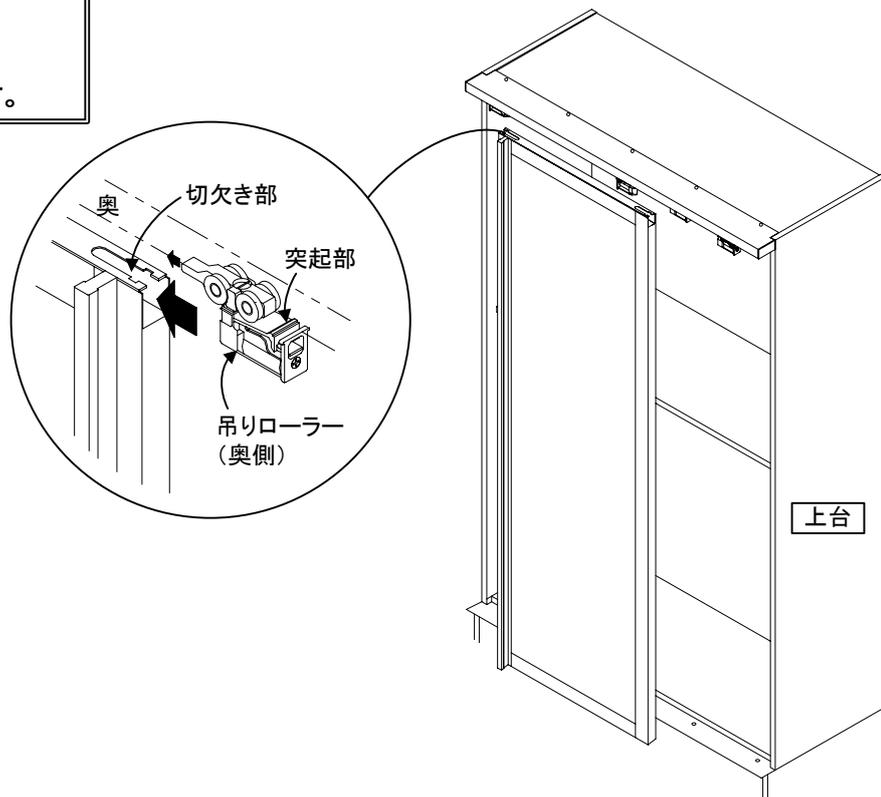


【6. 引戸の吊り込み (引戸タイプのみ)】

◆左引戸を吊る

引戸の上部左右の切欠き部に上レール奥の吊りローラーをパチンと音がするまで入れてください。

注)突起部が切欠き部に確実に
引っかかっていることを
確認してください。
落下のおそれがあります。

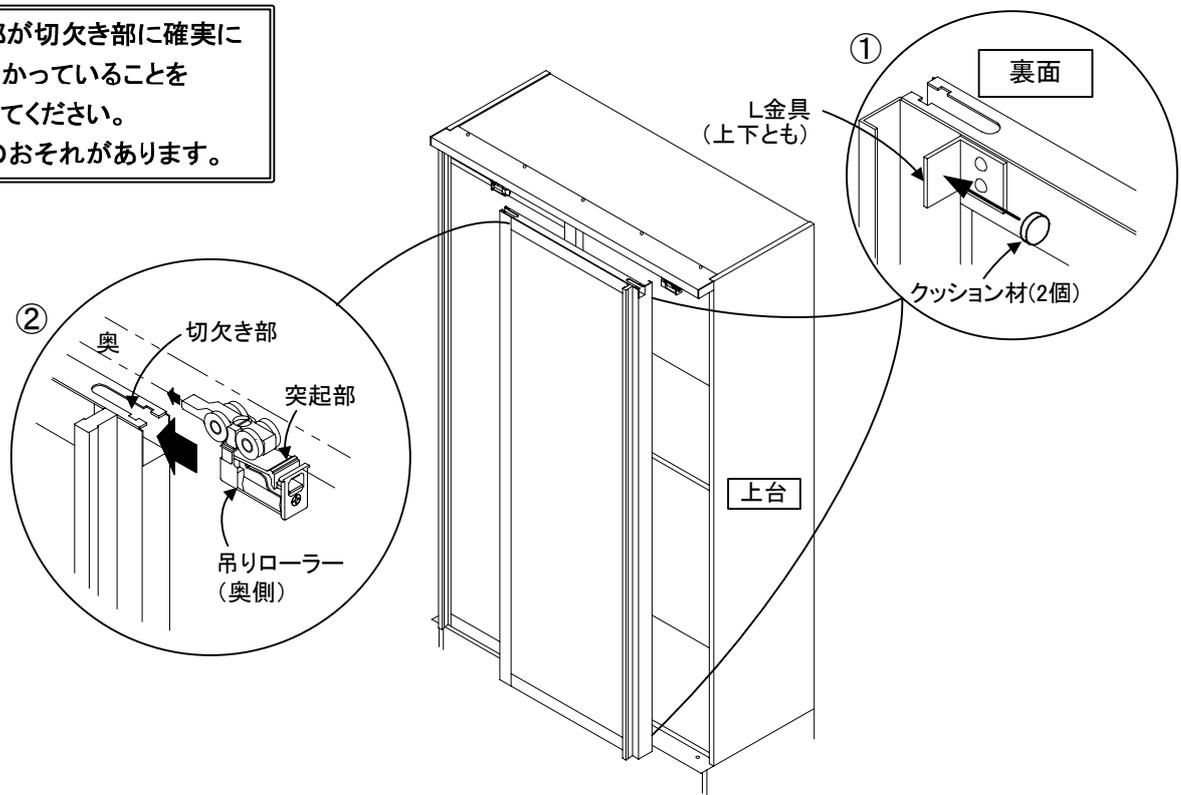


◆右引戸を吊る

引戸の上部左右の切欠き部に上レール奥の吊りローラーをパチンと音がするまで入れてください。

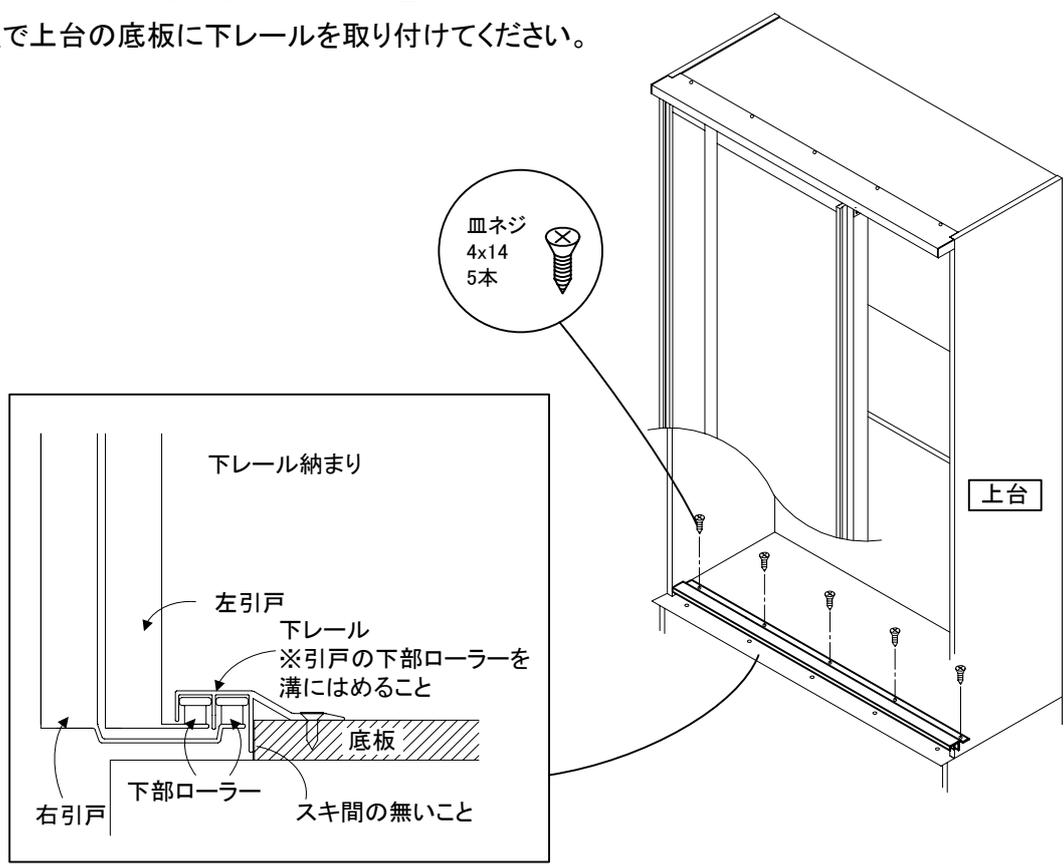
- ①吊り込みの前に引戸裏面の上下のL金具2箇所、付属のクッション材をそれぞれ貼り付けてください。
- ②引戸の上部左右の切欠き部に上レール奥の吊りローラーをパチンと音がするまで入れてください。

注)突起部が切欠き部に確実に
引っかかっていることを
確認してください。
落下のおそれがあります。



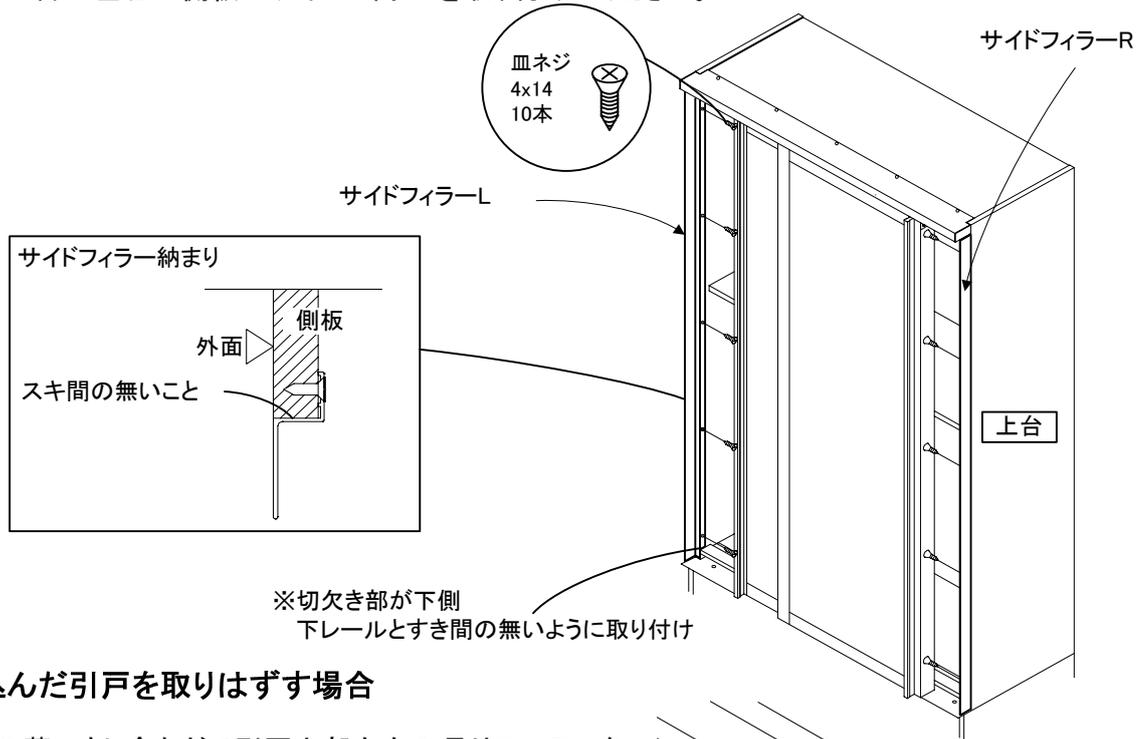
【7. 下レールの取付 (引戸タイプのみ)】

図の要領で上台の底板に下レールを取り付けてください。



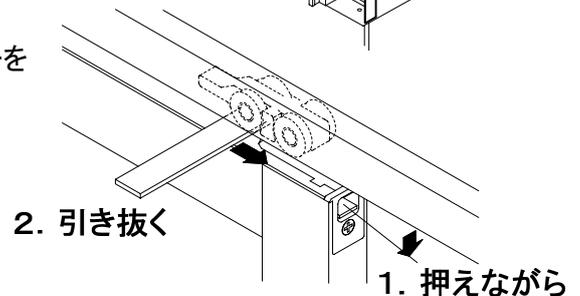
【8. サイドフィラーの取付 (引戸タイプのみ)】

図の要領で上台の左右の側板にサイドフィラーを取り付けてください。



■一度吊り込んだ引戸を取りはずす場合

2mm以下の薄いさし金などで引戸上部左右の吊りローラーをスライドさせて引き抜き、引戸をはずしてください。



5. 点検および仕上げ

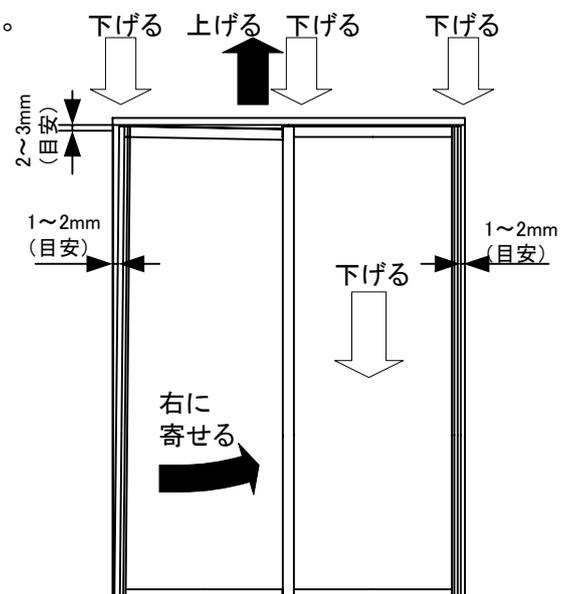
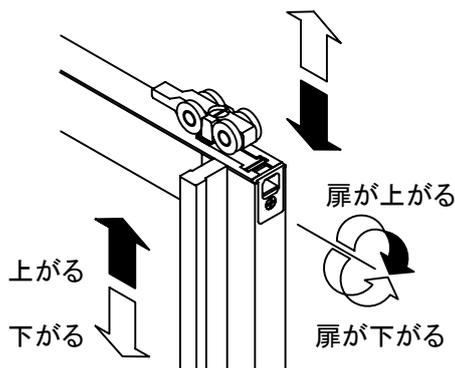
【1. 扉・引戸の確認】

- 扉の傾き、ガタツキや丁番のゆるみがないことを確認してください。引戸の場合、引戸が正しくレールに納まっているか、段違いがないか、閉止時に引戸の傾きなど異常が無いことを確認してください。
- 引戸タイプの場合、引戸を閉める時、閉まりきる直前にブレーキが掛かりゆっくり閉じるか確認してください。

【2. 扉・引出・引戸の調整】

- ・開き扉の場合：シンクキャビネットに付属の設置説明書にしたがい、調整してください。
- ・引出の場合：シンクキャビネットに付属の設置説明書にしたがい、調整してください。調整後、前板補強金具を固定するネジを確実に取り付けてください。
- ・引戸の場合：扉上部のねじを回し、扉高さを調整してください。

注) 扉の調整は必ず手回しドライバーで調整してください。
電動ドライバーなどは使用しないでください。

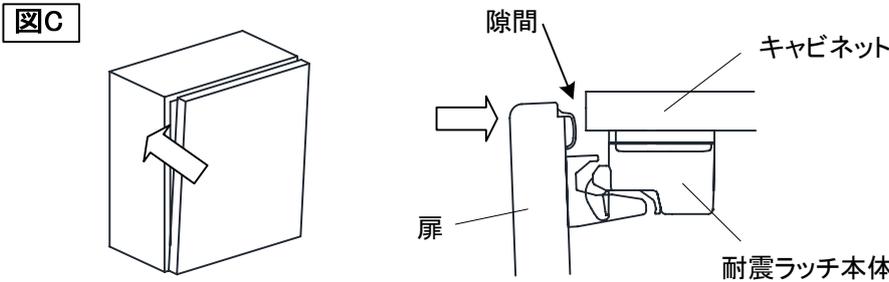
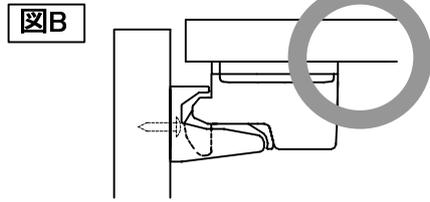
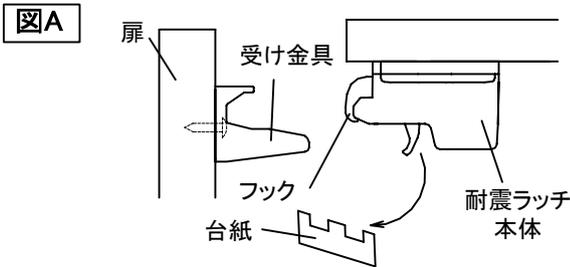


【3. 耐震ラッチ付の場合】

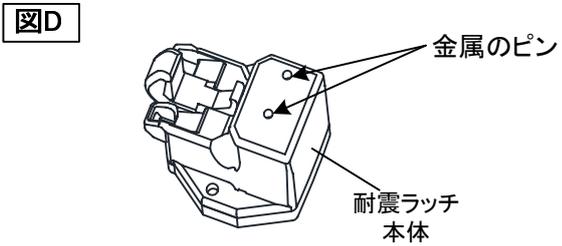
●耐震ラッチが取り付けられている場合、下記の手順で耐震ラッチの調整を行ってください。

 注意	 必ず実行	設置終了後、必ず下記の手順に従って作業を行う 地震の時作動しなかったり、通常使用時に支障をきたすことがあります。
---	---	--

- (1) 耐震ラッチ本体とフックの間に挟んでいる台紙を取り外してください。(図A)
- (2) 扉をゆっくり閉めます。受け金具が耐震ラッチ本体の出っ張りの間に入り込めばOKです。(図B)
- (3) 扉とキャビネットに隙間がある場合は、扉を調整して隙間をなくしてください。(図C)
- (4) 耐震ラッチ本体の2箇所穴に、金属のピンが入っていることを確認してください。(図D)



注) 隙間を完全になくしてください。
耐震ラッチが正しく作動しないおそれがあります。



注) 金属のピンが入っていない場合は、耐震ラッチ本体の交換が必要となります。

【4. 清掃】

設置時に商品が汚れた場合は、水又は温水を浸した布でふいてください。
落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤をつけてふき取り、水ぶきしてから、からぶきしてください。

ご注意: 溶剤・酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。
商品をいためるおそれがあります。

○	×				
 中性洗剤	 酸性洗剤	 アルカリ洗剤	 塩素系洗剤	 シンナー	 ベンジン

6. お願い事項

【1. 商品の養生】
すべての設置が完了しましたら、キャビネットを保護養生してください。

【2. 梱包材その他設置部材の処理】
梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。